

5 技術注力領域紹介 D&I 領域

お客様のデータドリブン経営を加速させる データ&インテリジェンス領域での取り組み

COVID-19 等による急激な社会変化や目覚ましい技術革新により、急速にビジネスモデルも変化している時代において、お客様の豊富なデータと NTT データの最先端技術を融合させ、継続的なビジネス価値の向上を共に実現していくことで長期的に信頼され、選ばれるパートナーとなることをめざす。

高成長が期待されるデータ&インテリジェンス市場

NTT データでは、グローバルで急拡大しているデータ&インテリジェンス領域でのビジネス展開の加速に向け、4月1日に専門組織として「データ&インテリジェンス技術部」を新設した。本組織は、AI 開発、Data Platform、データ活用コンサルティングのそれぞれに強みを持つチームを融合し、データ&インテリジェンスの市場獲得をリードすることをミッションとしている。

ビジネス拡大に向けたデータ&インテリジェンス領域戦略

ビジネスの拡大にあたっては、市

場のトレンドに紐づいたお客様の IT 投資シナリオを設定し、4つの戦略を展開している。また効率的に各戦略を推進する武器として、7つの Technology Asset (以下 Asset) の開発を進めている。(図1)

戦略1はお客様の中でのデータ活用を推進する組織の支援をターゲットとし、AI ガバナンス等の従来からの取り組みを差別化要素として Asset 開発している。戦略2は近年高まりつつある AI・データ活用におけるニーズに対して、こちらも以前から強みであった非構造化データを対象とした AI を差別化要素として Asset の開発を進めている。戦略3はデータ活用のベースとなる Data Platform の構築支援をターゲットとして、差別化要



株式会社 NTT データ
技術革新統括本部
システム技術本部

データ&インテリジェンス技術部長 根本 宗記氏

素としてはデータを仮想的に統合する技術等に関する Asset の開発を進めている。戦略4は将来的に一大市場になると予測されているお客様と IT 企業との新しいデータ活用におけるパートナーシップ形態の構築 (Managed Service) を見据えた内容となっており、柔軟なパートナーシップ形態のモデルやユースケース等を Asset として整備していく予定である。

データ&インテリジェンス技術部では、これらの戦略、Asset をグローバルに展開することで、効率的にビジネスをスケールさせていく狙いであり、本年4月に設立して間もないにも関わらず、すでに国内外から本戦略にアラインした案件のパイプラインが多数挙がってきている状況である。

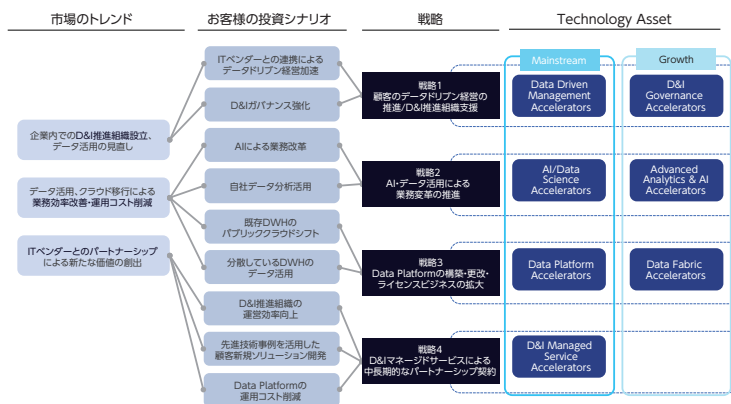


図1 データ&インテリジェンス領域戦略の全体像